

聞きながら花を観察する参加者



子どもたちに山の魅力を知ってもらおうと、県山岳連盟(吉田直人会長)のチャレンジャーズプロジェクトが赤城山を舞台に行わ

沼の説明を受けた後、小沼の駐車場を発着点に長七郎山(1579m)を歩いた。スタッフから植物について解説を聞いた。山頂で昼食

八木原園明会長から修了証を受け取った。子どもたちは「山は楽しかった」「また参加したい」などと話していた。

# 赤城登山親子ら満喫

## 植物学び、山頂で昼食…

群馬大の学生有志が、前橋市内の飲食店

の持ち帰り情報を発信するアプリ「マエテク」

の改良に取り組んでいる。来年3月の完成を

## 前橋のテークアウトアプリ

# 「マエテク」使いやすく

## 群大生、3月改良目指す



前橋市の創業センターで開かれたオンライン会議

の改良に取り組んでいる。来年3月の完成を

が経営する飲食店の参加を促し、若者の利用

「マエテク」が改良を提案し、5月から開発作業が始まった。

伊勢崎市のスマーク伊勢崎で始まった。誕生の経緯や札の説明などを約20枚のパネルで紹介している。24日ま

「いろいろな人を集め

て、大きなことをしていきたいと思います」と意気込んで、

「いろいろな人を集め

て、大きなことをしていきたいと思います」と意気込んで

「いろいろな人を集め

て、大きなことをしていきたいと思います」と意気込んで

# オンライン決済、多言語化…

促進も支援する。

同市の創業センターで開かれたオンライン

会議では、アプリ開発担当で同大理工学部2年の井口創太さんや、

利用促進を担当する医学部2年の鈴木優依さんが進捗を報告。発起人の社会情報学部2年の小宮拓人さんは、

「いろいろな人を集めて、大きなことをしていきたいと思います」と意気込んで

## 伊勢崎「い」らなぜ赤い？ 上毛かるたの世界展

館林 平和の尊さを訴えるパネルが並ぶ会場

下時の写真などを説明約20点が並ぶ。

原爆で亡くなった子どもたちの雲の写真体的にも精神的にも精製された言葉も紹介同館では真や生活用収蔵資料展催している

## 被爆者の言葉… 被爆被害伝えるパネル



下時の写真などを説明約20点が並ぶ。原爆で亡くなった子どもたちの雲の写真体的にも精神的にも精製された言葉も紹介同館では真や生活用収蔵資料展催している



札の解説を見る家族連れ